

環境マネジメントシステム導入報告書

|                               |   |
|-------------------------------|---|
| (宛先) 京都府知事                    | 2025年 07月 30日                                     |
| 住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）        | 氏名（法人にあっては、名称及び代表者名）                              |
| 東京都千代田区永田町二丁目11-1<br>山王パークタワー | 株式会社 NTTドコモ<br>代表取締役社長 前田 義晃<br>電話番号：06-6457-8570 |

|  |   |
|--|---|
| 環境マネジメントシステムの名称                        | 未導入（ISO14001：2022年12月末にて認証終了）   |
| 適用範囲                                   | NTTドコモグループにおける電気通信事業および関連サービス（ドコモグループ15社）   |
| 導入年月日                                  | 年 月 日   |
| 認証番号                                   | 号   |
| 基本方針                                   | <ul style="list-style-type: none"><li>・環境に配慮した事業の実践</li><li>・環境マネジメントの強化</li><li>・環境コミュニケーションの推進</li><li>・生物多様性の保全</li></ul>  |
| 環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。） | 「8つのマテリアリティ」のひとつとして「(8)気候変動への対応と資源の有効利用」を掲げ、「Green Action Plan 2030」を着実に実行し、環境経営の最先端を目指し、2030年の目標を次のとおり設定し、取り組んでいます。<br>①CO2排出量削減貢献量：4,000万t<br>②通信事業の電力効率：10倍<br>③廃棄物の最終処分率：1.0%以下 |
| 目標を達成するための取組の内容                        | 4つのグループ専門部会（「①ICTによる気候変動対策専門部会」「②通信設備の省エネ専門部会」「③資源の有効利用推進専門部会」「④生態系保全推進専門部会」）が定めたアクションプランに沿って取り組んでいます。  |
| 目標を達成するための取組の進捗状況                      | 専門部会ごとに設けられたアクションプラン管理表にて監視・測定を行っています。  |
| 目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価            | 概ね、計画どおりに取り組むことができました。  |
| 事業活動に係る法令の遵守の状況                        | 法規制／地域条例の順守状況については、毎年度当初に該当判断を行い、年度末にその評価を実施しており、昨年引き続き、法律違反、及び関係官庁等より指導はありませんでした。  |
| 環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容                | 2023年1月以降、ドコモグループEMSはISO14001認証を取得してませんが、引き続きISO14001に則り運用致します。今後もドコモグループEMSの維持・運用、および、環境負荷削減につながる取組みを推進（電力の削減、事務用紙の削減、リサイクルの推進等）しております。  |

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムの内容について第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。